

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場会社名 株式会社 アイビー化粧品
 コード番号 4918 URL <http://www.ivv.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白銀 浩二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部 本部長 (氏名) 今橋 正道

TEL 03-6880-1201

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,191	△5.6	162	△22.6	166	△17.7	94	△5.9
25年3月期第2四半期	2,322	△11.8	210	△36.8	202	△38.8	100	△38.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 96百万円 (△3.2%) 25年3月期第2四半期 99百万円 (△39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	4.38	—
25年3月期第2四半期	4.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年3月期第2四半期	5,164		2,707		52.4	
25年3月期	5,182		2,827		54.6	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,707百万円 25年3月期 2,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00 ～10.00	5.00 ～10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700 ～5,000	0.5 ～6.9	400 ～450	△9.6 ～1.7	400 ～450	△7.8 ～3.8	200 ～250	△4.9 ～18.8	9.24 ～11.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	25,520,000 株	25年3月期	25,520,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	3,886,157 株	25年3月期	3,884,783 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	21,634,561 株	25年3月期2Q	21,636,783 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

平成25年11月12日付で、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の「独立監査人のレビュー報告書」を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の動向に注意が必要なものの、各種政策の効果が発現するなかで、輸出、生産活動、投資は緩やかに増加し、個人消費も持ち直し傾向が継続すると見込まれ、景気は緩やかに回復しつつあります。

このような状況のもとで、当社グループは企業理念「愛と美と豊かさの実践と追求」に基づき、コア事業である訪問販売領域の販売組織満足を獲得するとともに、全てのステークホルダーの満足度向上を目指し、「驚きと楽しさと感動に溢れる美しい生き方」とともに創造し、幸せと豊かさを提供する「ワンダ・フル・カンパニー」として成長すべく、企業活動に邁進してまいりました。

具体的には、アイビーファンの拡大推進にあたり、販売拠点である営業所増設と、営業所からの新規増客、固定客化を推進してまいりました。お客様との出会いを大切に、肌状態や使用状況の把握からサービス向上に努め、当社の強みでもあるレギュラー製品の販売強化、並びに美容液の予約促進、お客様の肌を美しく導ける販売者の育成に力を入れてまいりました。

当四半期は、翌四半期に発売が予定されているアイビーコスモス シリーズの追加品目を中心としたスキンケアの販売、並びに9月度に新発売したアイビー スーパー ソニック HD キットによる美容法展開に意識が高まりました。しかしながら、その影響を受け、美容液の受注数は、前年同四半期比17%減少しました。また、研修動員数の落ち込みなどにより、新規顧客の獲得が伸び悩んだこともあり、売上面におきましては減収となりました。

損益面におきましては、引き続き販売費及び一般管理費の節減に全社を挙げて努めましたが、売上減による売上総利益の減少額が大きく、原価率も上昇したことにより、営業利益、経常利益、四半期純利益とも減益となりました。

ロシア事業におきましては、ディストリビューター支援に努め、伸長できるよう取り組んだ結果、累計小売売上高は徐々に伸びてきております。

また、台湾事業におきましては、9月1日に台北市の百貨店ブリーズセンター内で店舗をオープンし、セットユーザーづくりからリピーター獲得に向けた諸施策を展開しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,191,550千円（前年同四半期比5.6%減）、営業利益162,773千円（前年同四半期比22.6%減）、経常利益166,276千円（前年同四半期比17.7%減）、四半期純利益94,814千円（前年同四半期比5.9%減）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

[キャッシュ・フローの状況]

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益、減価償却費の計上等があるものの、売上債権の増加、法人税等の支払、配当金の支払等により、当連結会計年度期首残高に比べ667,451千円減少し、当第2四半期連結会計期間末には791,822千円となりました。

また当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は467,994千円（前年同四半期比18,157千円減）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益166,276千円、減価償却費52,223千円等があるものの、売上債権の増加額635,801千円、たな卸資産の増加額71,087千円、法人税等の支払額60,719千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果得られた資金は33,206千円（前年同四半期は21,728千円の使用）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出24,695千円があるものの、定期預金の払戻しによる収入50,000千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は232,096千円（前年同四半期比34,740千円減）となりました。

これは主に配当金の支払額200,730千円、社債の償還による支出30,000千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、厳しい状況が続くと見込んでおります。そのような状況も鑑み、引き続きグループ全体で販売費及び一般管理費の節減に努め、経営努力を行ってまいります。一方、11月に発売しました「アイビーコスモス オイルタッチ クレンジング」及び「アイビーコスモス フォーミング ウォッシュ」の受注および「アイビーコスモス シリーズ」の受注が好調に推移することが予想されることから、通期見通しについては、平成25年5月10日に公表しました業績予想を達成できると見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

連結納税制度の適用

第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,509,273	791,822
受取手形及び売掛金	1,005,164	1,641,055
商品及び製品	416,440	424,780
仕掛品	10,298	33,981
原材料及び貯蔵品	138,459	177,524
その他	128,925	160,472
貸倒引当金	△7,858	△11,089
流動資産合計	3,200,703	3,218,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	439,009	422,395
機械装置及び運搬具(純額)	50,769	46,071
土地	521,190	521,190
リース資産(純額)	11,428	10,514
その他(純額)	33,323	47,576
有形固定資産合計	1,055,721	1,047,747
無形固定資産		
投資その他の資産	40,888	35,940
投資不動産(純額)	274,176	271,747
差入保証金	393,296	392,310
その他	270,160	254,831
貸倒引当金	△58,752	△60,725
投資その他の資産合計	878,880	858,164
固定資産合計	1,975,490	1,941,852
繰延資産		
社債発行費	5,935	4,183
繰延資産合計	5,935	4,183
資産合計	5,182,128	5,164,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281,174	359,806
短期借入金	880,000	880,000
1年内償還予定の社債	260,000	260,000
未払法人税等	69,453	74,938
賞与引当金	72,756	69,090
ポイント引当金	322	429
その他	314,211	378,763
流動負債合計	1,877,919	2,023,028
固定負債		
社債	380,000	350,000
退職給付引当金	52,503	41,890
その他	43,781	41,912
固定負債合計	476,285	433,802
負債合計	2,354,204	2,456,831
純資産の部		
株主資本		
資本金	804,200	804,200
資本剰余金	343,800	343,800
利益剰余金	3,067,083	2,945,546
自己株式	△1,270,229	△1,270,519
株主資本合計	2,944,854	2,823,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,748	3,403
土地再評価差額金	△118,678	△118,678
その他の包括利益累計額合計	△116,929	△115,274
純資産合計	2,827,924	2,707,751
負債純資産合計	5,182,128	5,164,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,322,192	2,191,550
売上原価	457,299	515,856
売上総利益	1,864,893	1,675,694
販売費及び一般管理費	1,654,603	1,512,920
営業利益	210,290	162,773
営業外収益		
受取利息	1,934	2,107
受取配当金	410	336
受取賃貸料	24,587	34,907
雑収入	10,648	13,619
営業外収益合計	37,581	50,971
営業外費用		
支払利息	7,580	6,999
賃貸収入原価	29,990	36,858
雑損失	8,226	3,609
営業外費用合計	45,798	47,467
経常利益	202,073	166,276
税金等調整前四半期純利益	202,073	166,276
法人税、住民税及び事業税	80,073	70,756
法人税等調整額	21,241	706
法人税等合計	101,314	71,462
少数株主損益調整前四半期純利益	100,758	94,814
四半期純利益	100,758	94,814

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	100,758	94,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,057	1,654
その他の包括利益合計	△1,057	1,654
四半期包括利益	99,700	96,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,700	96,468

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	202,073	166,276
減価償却費	56,987	52,223
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,789	△10,613
賞与引当金の増減額(△は減少)	△33,417	△3,666
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,464	5,203
受取利息及び受取配当金	△2,345	△2,443
支払利息	7,580	6,999
為替差損益(△は益)	175	566
有形固定資産除売却損益(△は益)	441	11
売上債権の増減額(△は増加)	△366,341	△635,801
たな卸資産の増減額(△は増加)	△153,626	△71,087
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,751	78,632
未払金の増減額(△は減少)	△7,348	46,806
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	—	△3,500
その他	△34,978	△32,887
小計	△335,297	△403,277
利息及び配当金の受取額	2,301	2,409
利息の支払額	△7,703	△6,406
法人税等の支払額	△145,452	△60,719
営業活動によるキャッシュ・フロー	△486,152	△467,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,065	△24,695
無形固定資産の取得による支出	△4,868	△1,307
定期預金の払戻による収入	—	50,000
貸付金の回収による収入	8,471	8,593
差入保証金の差入による支出	△4,327	△3,900
差入保証金の回収による収入	13,450	4,784
その他	△19,390	△267
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,728	33,206
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△6,829	△1,075
社債の償還による支出	△45,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△62	△290
配当金の支払額	△214,944	△200,730
財務活動によるキャッシュ・フロー	△266,836	△232,096
現金及び現金同等物に係る換算差額	△175	△566
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△774,892	△667,451
現金及び現金同等物の期首残高	1,572,870	1,459,273
現金及び現金同等物の四半期末残高	797,977	791,822

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは化粧品の専門メーカーとして、同一セグメントに属する化粧品の製造、販売を行っているため、記載を省略しております。